

事 務 連 絡
令和6年12月26日

日本製薬団体連合会 御中

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

今般の感染状況を踏まえた抗インフルエンザウイルス薬
の増産及び安定的な供給について（協力依頼）

平素より、インフルエンザ対策に御尽力、御協力を賜り誠にありがとうございます。

インフルエンザを含む感染症の対症療法薬として使用される感染症対症療法薬（解熱鎮痛薬、鎮咳薬（咳止め）、去痰薬、トラネキサム酸）については、「今般の感染状況を踏まえた感染症対症療法薬の増産について（協力依頼）」（令和6年12月17日付け厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課事務連絡）により、先を見据えた上での適切な増産等の必要な措置を講じていただくよう貴会傘下の会員に対しての周知をお願いしたところです。

例年、インフルエンザは、特に12月下旬以降に一層の感染拡大が見られます。第50週（12月9日～15日）の感染状況は別添1のとおりですが、年末年始の連休中の更なる感染拡大が予想されます。

つきましては、貴会におかれましては、今般の感染状況下においても必要な医薬品が安定的に供給されるよう、抗インフルエンザウイルス薬について、需給状況を踏まえ必要に応じて適切に増産を行うとともに、早期の納品を行う等、必要な措置を講じていただきますよう貴会傘下の会員に対して周知をお願いいたします。